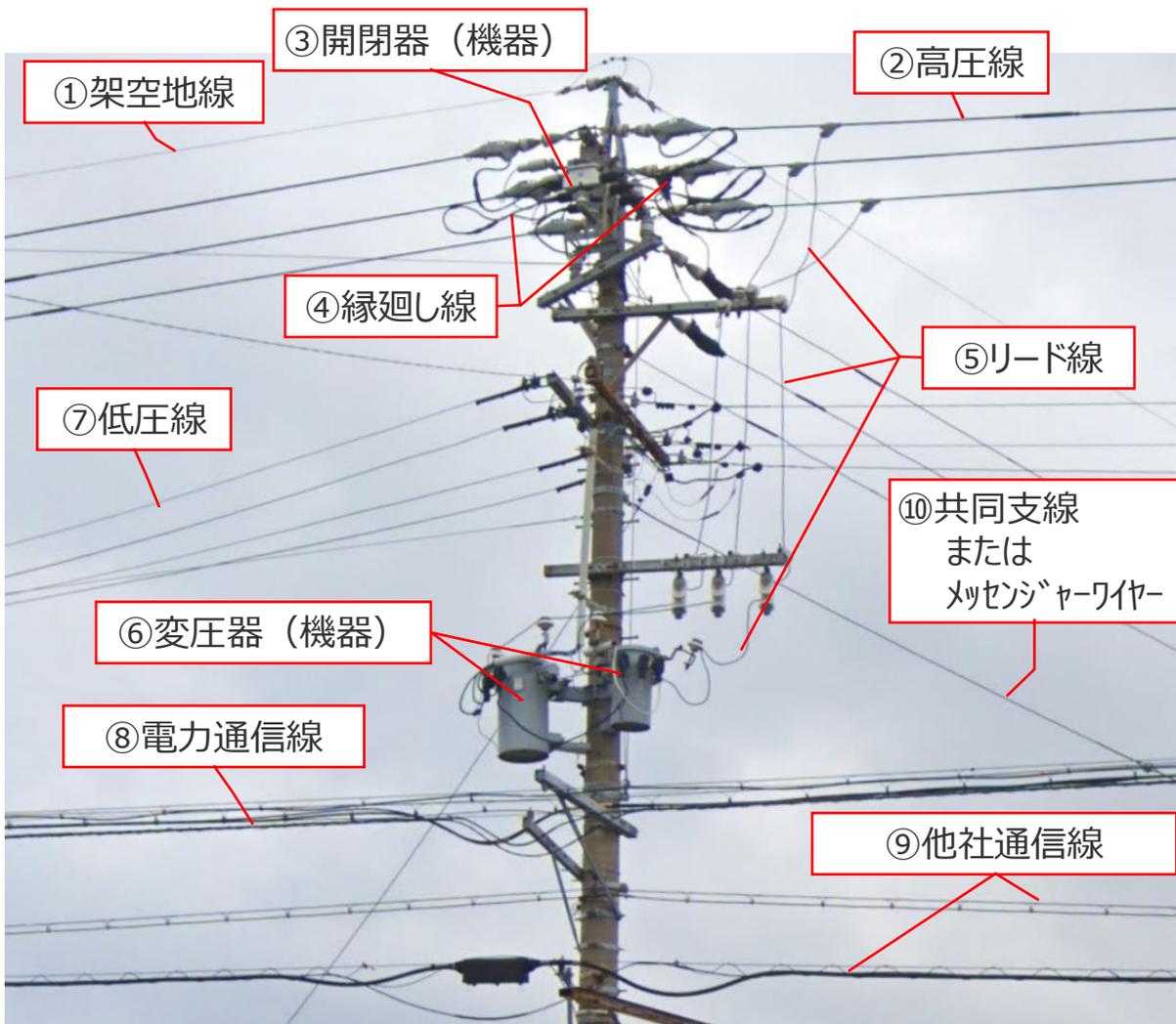
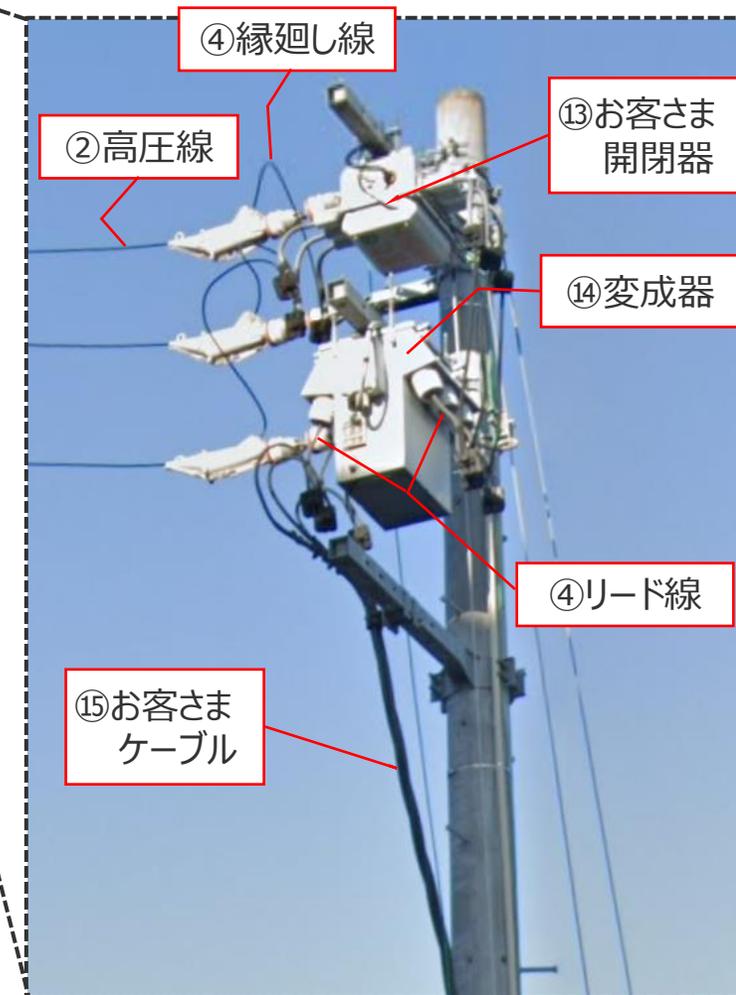


配電関連設備 (1 / 2)



配電関連設備 (2 / 2)



配電関連設備説明（1 / 3）

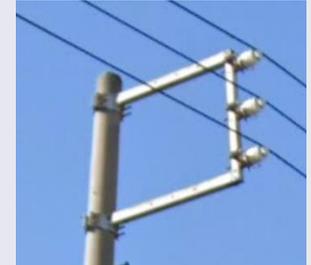
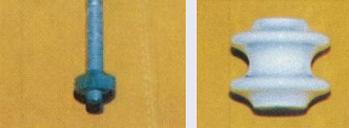
番号	設備名称	設備概要	通電有無	防護可否※1
①	架空地線	雷からの保護用裸電線	なし	否
②	高圧線	主に6.6kVの高圧電線	あり	可※2
③	開閉器（機器）	高圧電線路の入切をするためのスイッチ機器	あり	否（本体防護不可）
④	縁廻し線	電線を反対側の電線や機器へ接続するための電線	あり	可※2
⑤	リード線	高圧線から機器へ接続するための電線	あり	可※2
⑥	変圧器（機器）	6.6kVの高電圧を100/200Vの低電圧へ変換するための機器	あり	否（本体防護不可）
⑦	低圧線	100/200Vの低圧電線	あり	可
⑧	電力通信線	機器を遠隔操作、監視するためのケーブル線	なし	可
⑨	他社通信線	他社の通信用ケーブル線	なし	否
⑩	共同支線 または メッセンジャーワイヤー	張力から電柱を支えるため、または、引込線を吊架するために電柱間に施設されたワイヤー線	なし	同一電柱間に高圧線あり：否※3 同一電柱間に高圧線なし：可
⑪	普通支線	張力から電柱を支えるために地面に向かって施設されたワイヤー線	なし	可
⑫	引込線（低圧）	一般家庭などの低圧受電のお客さまに電気を送るための電線	あり	可
⑬	お客さま開閉器	高圧受電のお客さまが施設するスイッチ	あり	否
⑭	変成器	高圧受電のお客さまに電気を送るために施設された設備	あり	否（本体防護不可）
⑮	お客さまケーブル	高圧受電のお客さまが施設するケーブル	あり	否

※1 高所作業車の使用可否および周囲の現場状況によって、取付不可となる場合があります。

※2 用品の都合により、一部防護管取付不可の箇所があります。

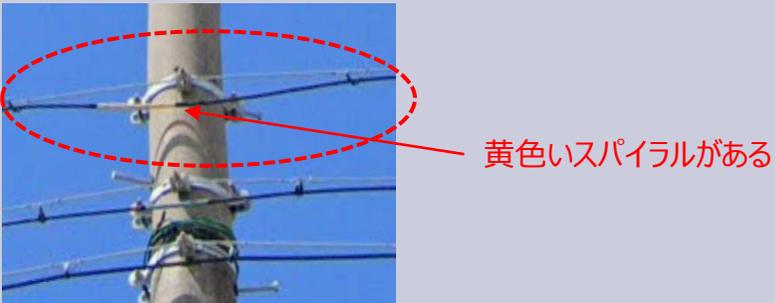
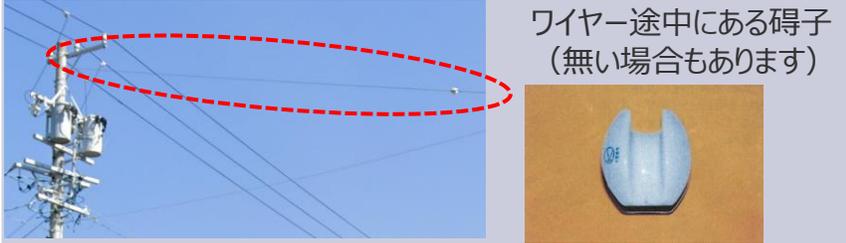
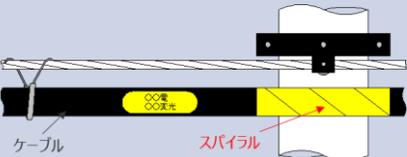
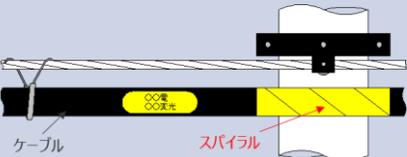
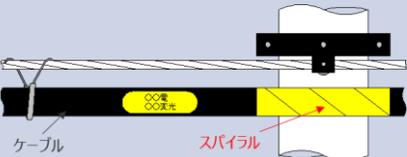
※3 引込線が吊架されている場合は除きます。

配電関連設備説明 (2 / 3)

番号	設備名称	設備の特徴		番号	設備名称	設備の特徴	
①	架空地線		<p>架空地線を支持する碍子 (がいし)</p>  	⑥	変圧器 (機器)		<p>変圧器本体</p>  
②	高圧線		<p>電線引留部のカバー</p>  			⑦	低圧線
			<p>電線を支持する碍子</p>  		 		
③	開閉器 (機器)		<p>開閉器本体</p>  				

※ 上記写真は設備の一例です。

配電関連設備説明 (3 / 3)

番号	設備名称	設備の特徴	番号	設備名称	設備の特徴											
⑧	電力通信線		⑩	共同支線 および メッセンジャー ワイヤー												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>ステッカーの種類</th> <th>貼付例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>  </td> <td rowspan="4">  </td> </tr> <tr> <td>  </td> </tr> <tr> <td>  </td> <td>  </td> </tr> <tr> <td>  </td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			ステッカーの種類	貼付例							—	⑪	普通支線	
		ステッカーの種類			貼付例											
																
																
																
	—															
																
																
																
⑫	引込線 (低圧)															

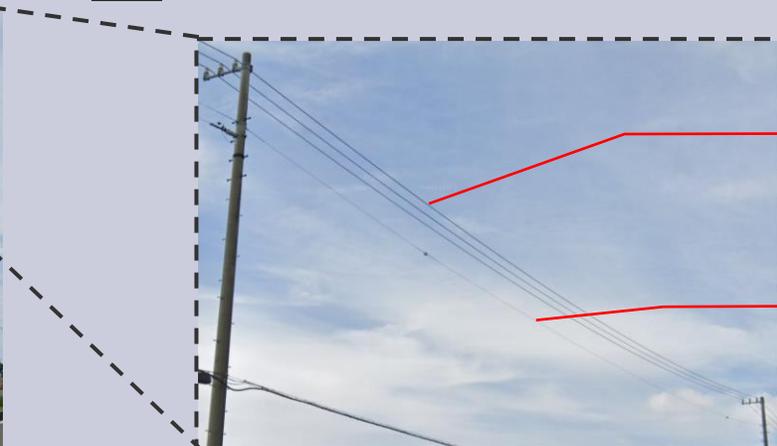
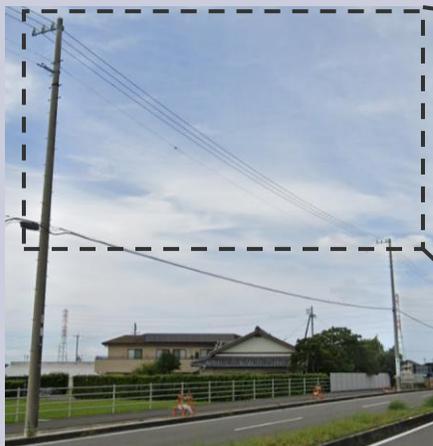
※ 上記写真は設備の一例です。

共同支線およびメッセンジャーワイヤーへの防護管取付可否

共同支線およびメッセンジャーワイヤー（以下、「共同支線等」という。）における防護管取付可否は下記のとおりです。

取付不可の 設備状況

- 同一電柱間に高圧線が存在する、かつ、当該共同支線等に引込線が吊架されていない

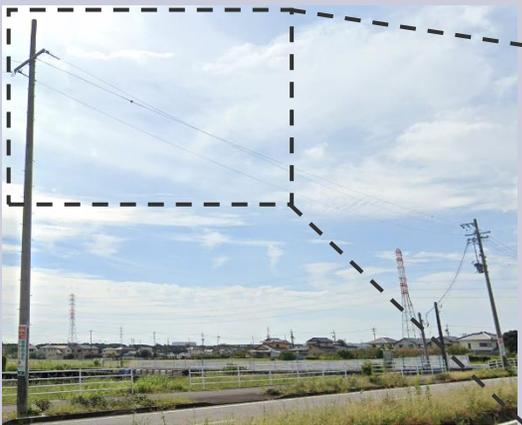


同一電柱間に高圧線が存在する

防護管取付を希望する共同支線等に引込線が吊架されていない

取付可能の 設備状況

- 同一電柱間に高圧線が存在しない

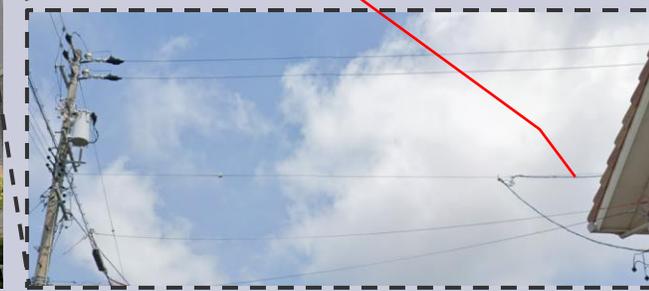


同一電柱間に高圧線が存在しない

- 共同支線等に引込線が吊架されている

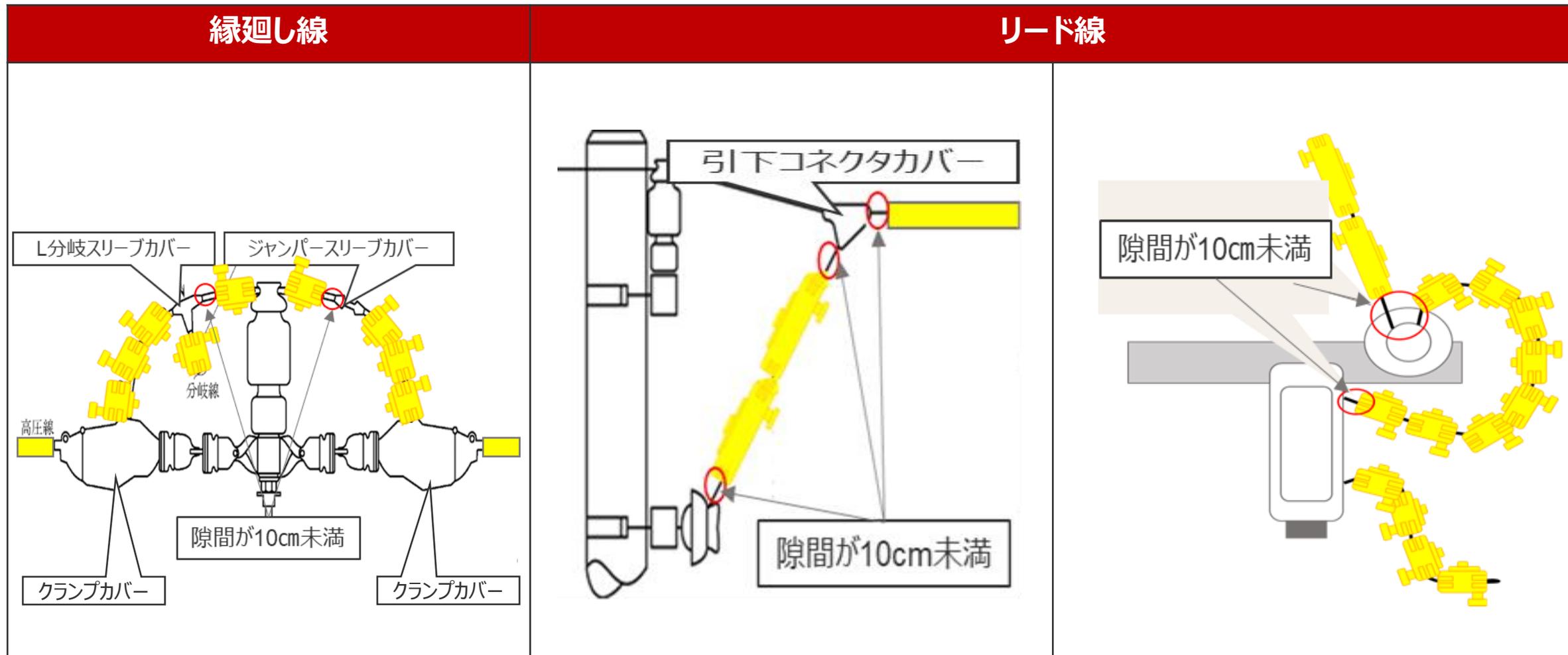


防護管取付を希望する共同支線等に引込線が吊架されている



用品都合による防護不可箇所

下図のように、10cm未満の箇所およびカバー類箇所において、取付不可が発生します。



防護取付例

高圧線（電線類）

▼電線への防護取付（防護管の太さに違いあり）



縁廻し線（開閉器箇所）

▼縁廻し線への防護取付



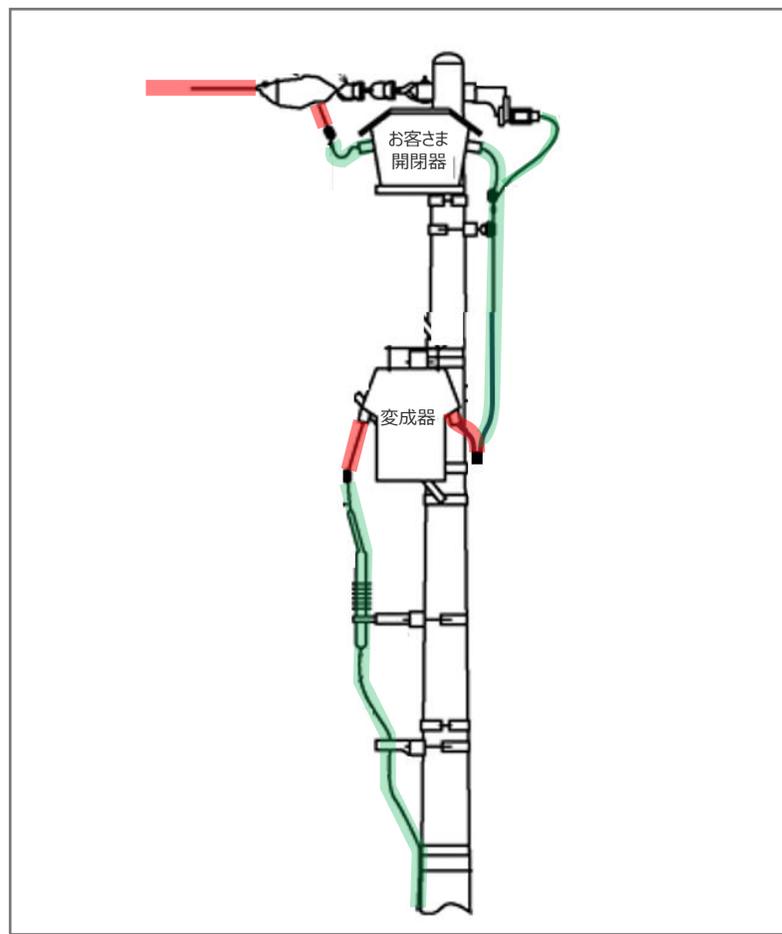
リード線（変圧器箇所）

▼引下線の防護取付



高圧受電お客さま設備防護取付範囲

弊社にて防護可能な範囲は弊社設備に限るため、お客さま設備については、電気工作物の設置者や電気受任技術者による管理監督のもと、お客さまにて確実な防護措置等を講じていただくようお願い致します。



【凡例】

- : 取付可能 (弊社設備)
- : 取付不可 (お客さま設備)